



Athlete's Guide

アスリートガイド

オールキッズトライアスロンジャパン
in真岡・井頭公園



LAWSON



9月1日版

最新版は大会ホームページでご確認ください



| 変更日 | ページ | 項目 | 変更内容 |
|------|-----|----------------------|-----------------------|
| 8/24 | P6 | 参加者数、レースナンバー、スイムキャップ | スイムキャップカラー掲載 |
| | P9 | バイクコース | バイクコース動画URL掲載 |
| | P11 | スタート時刻 | 小学1-2年、中学生のスタート時刻変更 |
| | P13 | 大会に向けた準備 (持参品) | 肝心のバイクが抜けていました |
| 9/1 | P 3 | 表彰について | 表彰式を実施することに変更 |
| | P7 | メガネ置き場 | コースマップ、スイムフィニッシュ付近に設置 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| | |
|------|--|
| P 3 | オールキッズトライアスロンジャパンとは |
| P 4 | 安全なトライアスロンのために |
| P 5 | 大会概要・大会役員 |
| P 6 | 競技概要 |
| P 7 | コースMAP スイム・トランジション周辺 |
| P 8 | バイクコース |
| P 10 | ランコース フィニッシュエリア |
| P 11 | 公式スケジュール |
| P 12 | エントリー～出場までの流れ |
| P 13 | 大会に向けた準備 |
| P 14 | レースナンバーの付け方 |
| P 15 | 競技規則 1、基本事項 2、適用する競技規則 3、審判 4、大会側からの競技内容の変更・中止、及び中断 5、選手自身の競技中止・棄権(リタイア) 6、集合時刻、制限時間 7、記録、計測、着順 |
| P 16 | 8、計測区間 9、着順 10、携行禁止品 11、スイム 12、トランジション |
| P 19 | 13、バイク |
| P 20 | 14、ラン 15、エイドステーション(給水所) |
| P 21 | 16、フィニッシュ 17、ペナルティ 18、緊急時の対応 |
| P 22 | 注意事項 棄権、リザルト・完走証。メカニックサービス WEB競技説明会、ルール等理解テスト メンバー変更はできません 試走 試泳 荷物預け |
| P 23 | 盗撮防止について 落とし物、忘れ物 大会保険 競技中に接触事故が発生した場合 災害等への対応 |
| P 24 | 応援ガイド |
| P 25 | その他 |
| P 26 | アクセス・駐車場 |

1995年のJTUジュニアプログラムのスタートとして、「オールキッズトライアスロン」は東京都立川市・昭島市の国営昭和記念公園で始まりました。

日本全国から小中学生が参加し、過去28回の開催までに完走したキッズ選手たちは、総勢15,000名以上にものぼり、トライアスロンの普及に大きく貢献してきました。

これまでのオールキッズトライアスロン出場者の中には、オリンピックに出場したり、他競技のトップ選手となった卒業生もいますが、なにより多くのキッズ選手たちがこの大会を通じてトライアスロンを経験することで、その後の成長に向けた人間形成に大きく役立ってきたと言えます。

2023年、新しい開催地で「オールキッズトライアスロンジャパン」と名称もリニューアルし、新たな歴史が始まります。大会のコンセプトは、「日本全国の子供たちがトライアスロンに触れ合える場所作り」です。水泳、自転車、ランニングを連続して行うことで、心身の健康に寄与し、大きな達成感を得ることができるトライアスロンを全国の小・中学生を対象に開催することで、誰でも気軽にスポーツを楽しめる場（する、見る、支える、集まる、育む）をつくり、性別や年齢を問わず、身体の不自由な方でも参加（選手・ボランティア）ができるインクルージョンな大会を目指します。

さあ、オールキッズトライアスロンを楽しもう！

表彰について（8/31更新）

本大会の「アスリートガイド」に明記された「アワード（表彰）」について、実行委員会として次の方針を掲げてまいりました。

オールキッズトライアスロンジャパンの主旨である「子供たちへのトライアスロンに親しむ機会作り」及び（公社）日本トライアスロン連合（JTU）のU15（15歳以下）の普及方向性に準じて、「順位は発表するが、順位によるアワードセレモニー（表彰式典）は行わないで全員を表彰する」こととしておりました。

その後、参加者や関係者の複数の意見を頂戴し、検討した結果、大会実行委員会として以下の内容でアワードセレモニー（表彰式典）を執り行うことといたします。

1. 全参加選手同士が讃えあうフィニッシュセレモニー形式
2. 学年毎、男女別の総合順位アワードセレモニー（1-3位）（表彰物は表彰状）
3. 学年毎、男女別のスイム・バイク・ラン各種目順位アワードセレモニー（1-3位）
※完走した選手が対象。※表彰状は後日対象選手にメールでの配信。
4. 例年通り日刊スポーツ新聞紙面での後日大会模様を掲載
5. 大会記録は大会HPで公開

この度は、エントリー時におけるアワードセレモニー（表彰）内容が不明瞭であり、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

トライアスロンには、「完走した者、皆が勝者である」という言葉があります。失敗しても、最後まであきらめずに泳ぎ、走りきることで、得られる達成感がトライアスロンの原点のひとつです。良い成績を納めた選手も、うまくいかなかった選手も、すべての選手が同じように、またお互いを讃えあうことができるのが、このスポーツの素晴らしさです。

本大会では、本来のトライアスロンの原点を感じてもらえるように、キッズ選手に楽しんでもらう新たな形を作っていきたいと思っております。

楽しくトライアスロンをするために・・・

- ☆ **万全な体調**で臨みましょう。思い当たることはありませんか？
練習不足 睡眠不足 水分不足 ウォーミングアップ不足 過労
- ☆ **十分なウォーミングアップ**で、急激に心拍数が増加しないようにしましょう。
- ☆ **厳しい暑さ**が予想されます。過去5年の資料が参考にならない場合もあります。
 - ・ 気温等により、競技内容の変更、中止をする場合があります。
 - ・ **水分補給**を前日からこまめに行いましょう。
 - ・ 暑さ対策は各自十分に行ってください。（帽子の着用、日焼け止めの使用など）
 - ・ スイム会場は日陰が少ないです。テント等の利用もできますが、脚のないドーム型でないと使えません。（公園規定）
 - ・ フィニッシュエリアは日陰がありますので、**積極的に日陰を利用**しましょう。
- ☆ 会場の使用について
 - ・ スイム会場は貸し切りですが、応援で一般の方も入る場合があります。
 - ・ バイクは公道を利用します。交通規制はしておりますが、審判、スタッフの指示に従ってください。
 - ・ ランコースは一般の方と共用部分です。一般の方が横断する場合がありますのでご注意ください。
- ☆ 自転車走行について
 - ・ 練習時や移動時など、競技中以外も乗車時は**必ずヘルメット**をかぶりましょう。
 - ・ **駐車場では、自転車走行は禁止**です。
- ☆ **バイクの試走**について
 - ・ **バイクコースは公道です。大会としては、禁止します。道路上でUターンなどがあるコースであり、安全管理ができません。**車両などで見る場合でも、Uターンなどは避けてください。

大会概要

| | |
|-------|--|
| 大会名称 | 2023オールキッズトライアスロンジャパン in 真岡・井頭公園 |
| 開催日程 | 2023年9月3日(日) |
| 競技会場 | 井頭公園及び周辺コース (栃木県真岡市下籠谷99) |
| 主催 | 公益社団法人日本トライアスロン連合 (JTU) |
| 共催 | 日刊スポーツ新聞社 |
| 主管 | 一般社団法人栃木県トライアスロン協会 |
| 後援 | 公益財団法人日本スポーツ協会 (JSPO)、栃木県、栃木県教育委員会、真岡市教育委員会、芳賀町、芳賀町教育委員会、公益財団法人栃木県民公園福祉協会、井頭公園、一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構 (JSTA) |
| 支援 | 独立行政法人日本スポーツ振興センター |
| 協賛 | NTT東日本、ENEOS、ローソン、味の素 |
| 大会事務局 | 〒188-0013 東京都西東京市向台町2-14-37 (有)ケンス内 オールキッズトライアスロンジャパン事務局 TEL 042-468-3513 E-mail allkids@teamkens.co.jp |

大会役員

| | | | |
|-----------|------------|--------|--|
| 大会役員 | 大会会長 | 岩城 光英 | (公社) 日本トライアスロン連合会長 |
| | 大会副会長 | 仲井 公哉 | (公社) 日本トライアスロン連合副会長 |
| | 大会副会長 | 福嶋 稔 | (一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA)会長 |
| | 大会副会長 | 高田 誠 | 日刊スポーツ新聞社代表取締役社長 |
| 実行委員会 | 実行委員長 | 櫻井 潤一郎 | (一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA)理事長 |
| | 実行副委員長 | 深谷 香 | (一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA)理事 |
| | 実行副委員長 | 村上 智 | 日刊スポーツ新聞社ビジネス開発部長 |
| | JTUチームリーダー | 篠田 雅司 | 日刊スポーツ新聞社 |
| 競技役員 | レースディレクター | 西沢 潤 | (公社) 日本トライアスロン連合 (JTU) 事業企画副委員長 / (有)ケンス |
| | 技術代表(TD) | 長嶋 政光 | (一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA) |
| | 審判長 (HR) | 伴 伸夫 | (一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA) |
| | 審議委員 | 中山 俊行 | (公社) 日本トライアスロン連合 (JTU) (理事) |
| | 審議委員 | 長嶋 政光 | (一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA) (技術代表) |
| | 審議委員 | 篠田 雅司 | 日刊スポーツ新聞社 (主催者) |
| 事務局 監事 | 事務局長 | 伴 伸夫 | (一社) 栃木県トライアスロン協会副会長 |
| | 監事 | 荻原政吉 | (公社) 日本トライアスロン連合監事 |

競技概要

| | |
|------|------|
| 参加資格 | 小中学生 |
|------|------|

| 部門/距離 | 部門 | 総距離 | スイム | バイク | | ラン | |
|-------|---------|---------|------|--------|-----|-------|-----|
| | 小学1-2年生 | 4.45km | 50m | 3.5km | 1周※ | 0.9km | 1周※ |
| | 小学3-4年生 | 5.9km | 100m | 4.5km | 1周 | 1.3km | 1周 |
| | 小学5-6年生 | 11.55km | 150m | 9.1km | 2周 | 2.3km | 2周 |
| | 中学1-3年生 | 17.2km | 200m | 13.7km | 3周 | 3.3km | 3周 |

※小1-2年生のバイク・ランはショートコースとなります。

参加者数、レースナンバー、スイムキャップ

| G | ウェーブ | 学年/性別 | 参加者数 | レースナンバー | スイムキャップ |
|-------|------|-------|------|---------|---------|
| 1グループ | 1W | 小2男子 | 18 | 2001- | レッド |
| | 2W | 小2女子 | 9 | 2501- | イエロー |
| | 3W | 小1男子 | 8 | 1001- | ホワイト |
| | 4W | 小1女子 | 1 | 1501- | ブルー |
| 2グループ | 5W | 小4男子 | 28 | 4001- | ピンク |
| | 6W | 小4女子 | 10 | 4501- | オレンジ |
| | 7W | 小3男子 | 19 | 3001- | グリーン |
| | 8W | 小3女子 | 12 | 3501- | ホワイト |
| 3グループ | 9W | 小6男子 | 24 | 6001- | イエロー |
| | 10W | 小6女子 | 16 | 6501- | レッド |
| | 11W | 小5男子 | 17 | 5001- | ブルー |
| | 12W | 小5女子 | 10 | 5501- | オレンジ |

8/24現在

| G | ウェーブ | 学年/性別 | 参加者数 | レースナンバー | スイムキャップ |
|-------|------|-------|------|---------|---------|
| 4グループ | 13W | 中3男子 | 12 | 9001- | グリーン |
| | 14W | 中3女子 | 5 | 9501- | イエロー |
| | 15W | 中2男子 | 12 | 8001- | ホワイト |
| | 16W | 中2女子 | 7 | 8501- | ブルー |
| | 17W | 中1男子 | 12 | 7001- | レッド |
| | 18W | 中1女子 | 2 | 7501- | ピンク |

| 学年 | 男子 | 女子 | 合計 |
|------|-----|----|-----|
| 小1 | 8 | 1 | 9 |
| 小2 | 18 | 9 | 27 |
| 小3 | 19 | 12 | 31 |
| 小4 | 28 | 10 | 38 |
| 小5 | 17 | 10 | 27 |
| 小6 | 24 | 16 | 40 |
| 小学生計 | 114 | 58 | 172 |
| 中1 | 11 | 2 | 13 |
| 中2 | 12 | 7 | 19 |
| 中3 | 12 | 5 | 17 |
| 中学生計 | 35 | 14 | 49 |
| 総合計 | 149 | 72 | 221 |

気象情報

<9月3日 真岡市気象情報>

| 項目 | 単位 | 最近5年平均 | 最近5年最大値 | 平年値 | 備考 |
|------|-----|--------|---------|------|----------|
| 最高気温 | ℃ | 27.3 | 33.1 | 29.3 | |
| 最低気温 | ℃ | 21.0 | 18.7 | 20.3 | 過去5年は最低値 |
| 平均風速 | m/s | 1.3 | 2.2 | | |
| 降水量 | mm | 1.5 | 4.5 | 4.9 | |

スイム・トランジション周辺図

スイム・トランジション

横断路

ラン スタート

バイクスタート

小3-4 スタート

小5-6 スタート

小1-2 スタート

中学生 スタート

スイム フィニッシュ

エイド

計測

メガネ置き場

救護

階段(上り)

トランジション エリア

バイクを押す (乗らない)

周回

降車

バイクフィニッシュ

インフォメーション

物販

メカニック

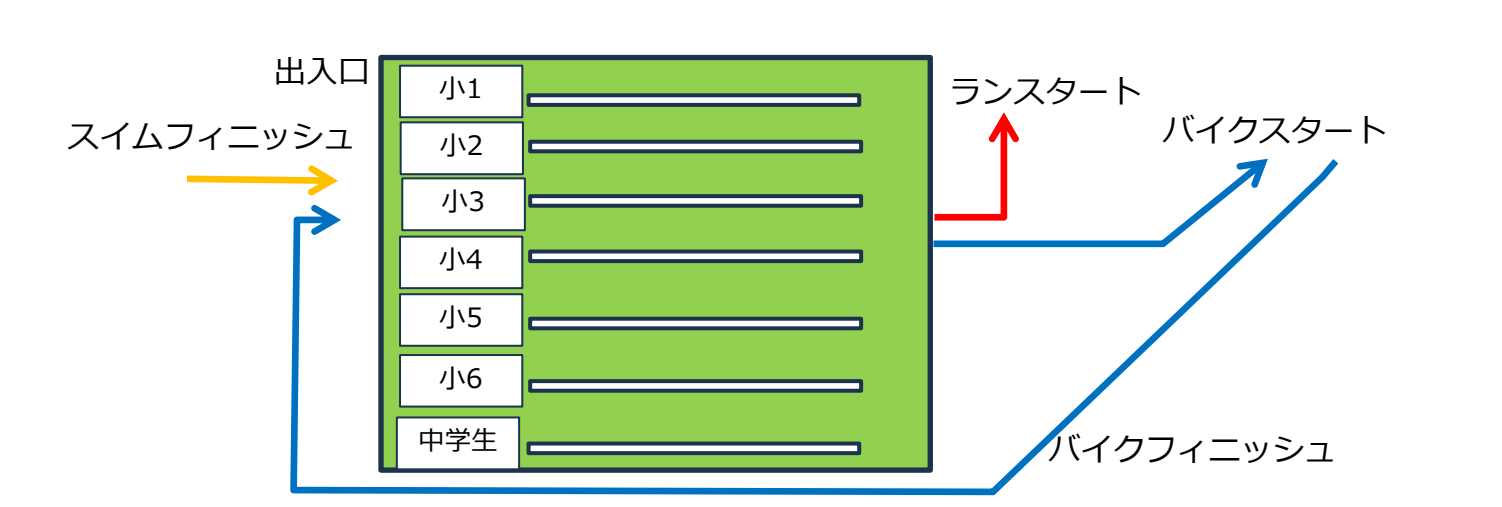
オープニング セレモニー 会場

長い階段を登ります

アンクルバンド
スイムキャップ渡し場所

| 部門 | スイム |
|---------|------|
| 小学1-2年生 | 50m |
| 小学3-4年生 | 100m |
| 小学5-6年生 | 150m |
| 中学1-3年生 | 200m |

トランジションMAP



レイアウトは変更になる場合があります。当日ご確認ください。

バイクコースの試走は禁止します。道路上でUターンなどがあるコースであり、安全管理ができません。車両などで見る場合でも、Uターンなどは避けてください。

バイクコース (公園外：公道)

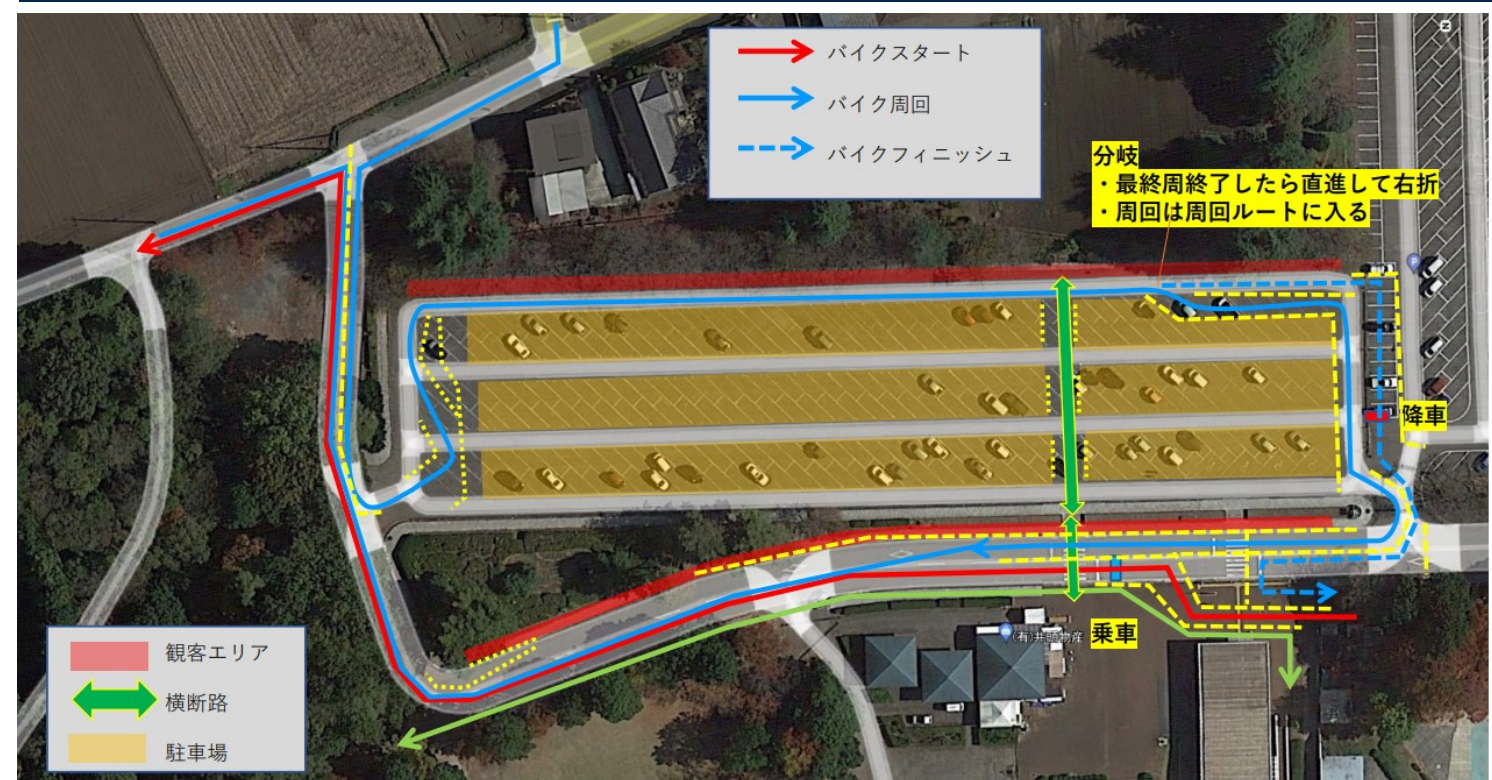


| 部門 | バイク | |
|---------|--------|-----|
| 小学1-2年生 | 3.5km | 1周※ |
| 小学3-4年生 | 4.5km | 1周 |
| 小学5-6年生 | 9.1km | 2周 |
| 中学1-3年生 | 13.7km | 3周 |

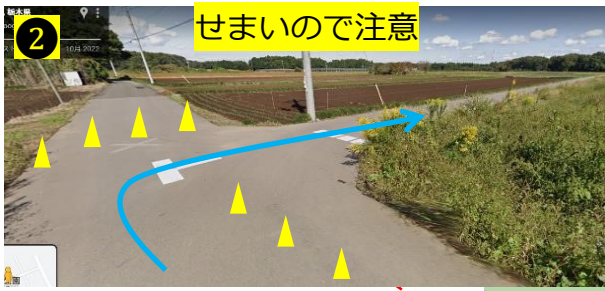
※ショートコース



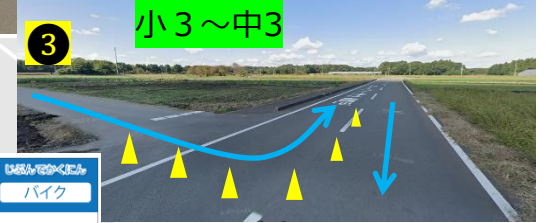
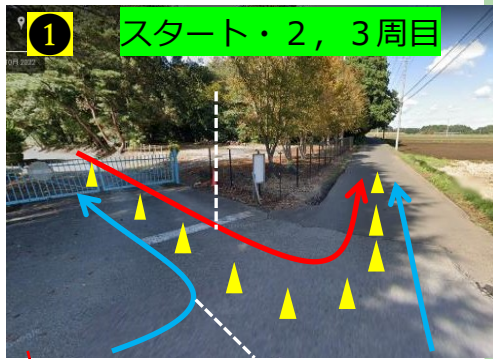
バイクコース (公園内)



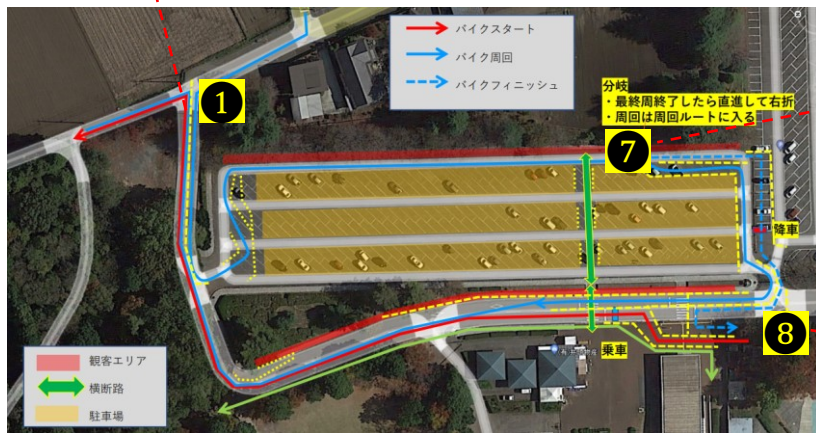
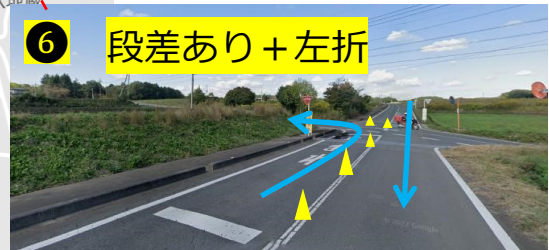
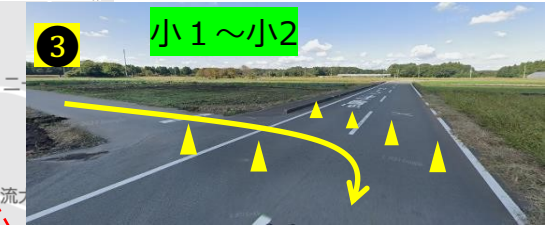
バイクコース (詳細)



* カラーコーンの色、配置は変わる場合があります。



部門により進行方向が違います。

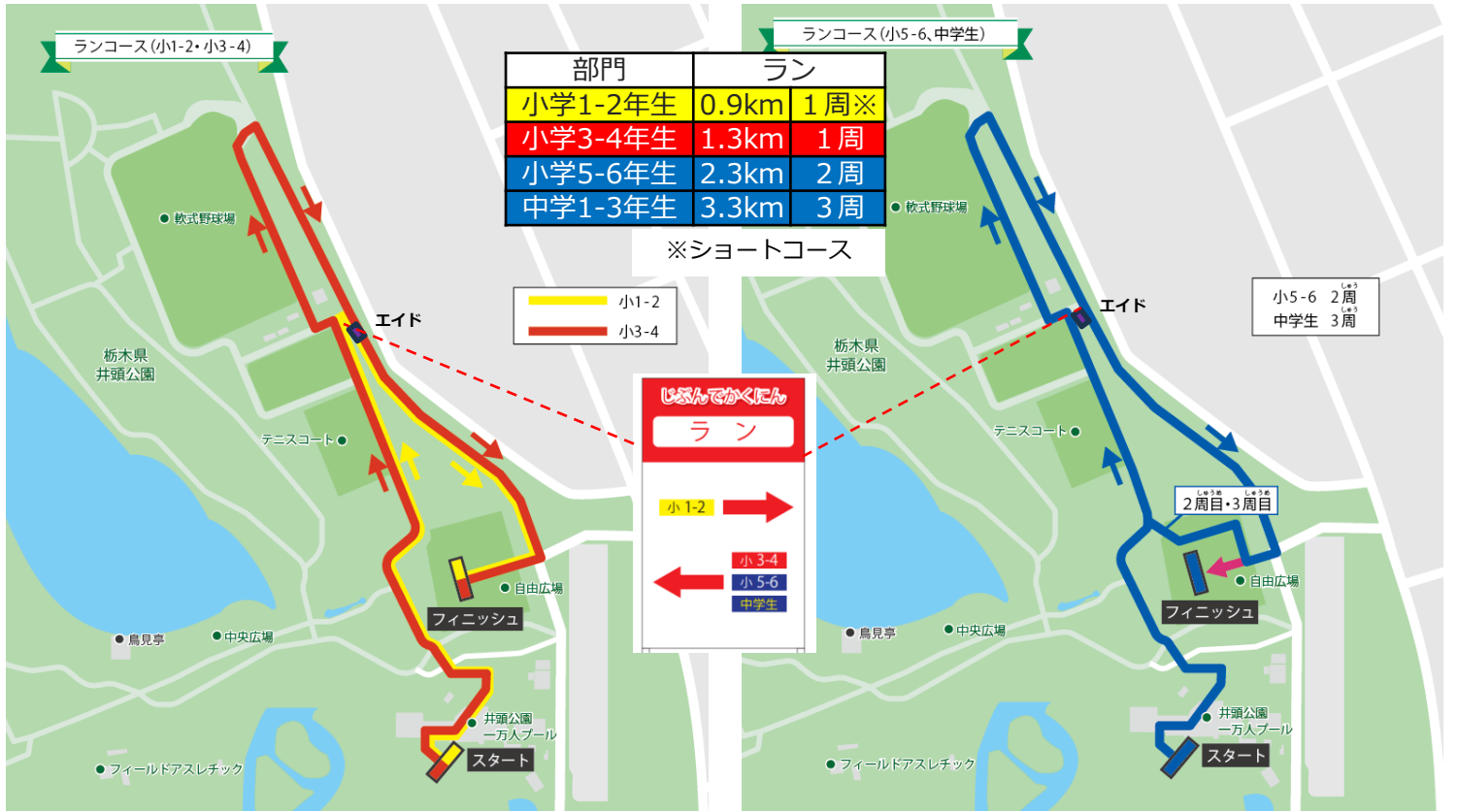


・バイクコース動画

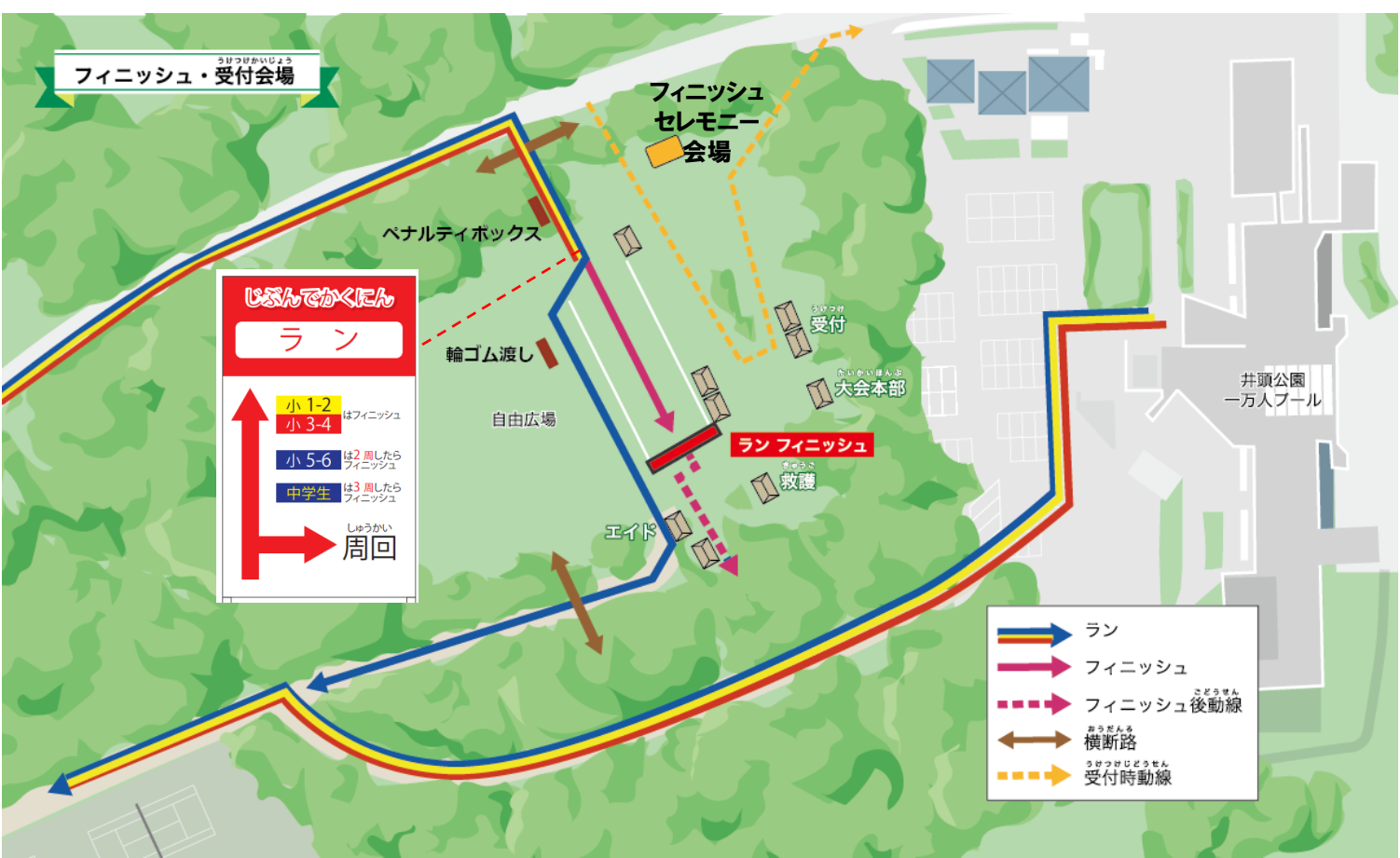


- ・ 駐車場車両の外側を走行します。
- ・ 周回する選手と、フィニッシュする選手で走路が分岐します。

ランコース



フィニッシュエリア



| 競技説明動画 | | | | | | | | | |
|-------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|------|-------|----------|-------|--|
| 8月25日(金) | | 競技説明動画配信 | | | | | | | |
| 9月3日(日) | | | | | | | | | |
| 部門 | 第1グループ (1G) 小1-2 | 第2グループ (2G) 小3-4 | 第3グループ (3G) 小5-6 | 第4グループ (4G) 中学生 | | | | | |
| 駐車場開門 | 7:30 | | 駐車場開門前に並ぶことはできません。 | | | | | | |
| 受付 | 8:00-8:45 | | | 8:00-9:10 | | | | | |
| トランジション OPEN | 8:00-9:15 | | | 8:00-10:30※1 | | | | | |
| オープニング セレモニー | 9:20-9:30 | | | | | | | | |
| 競技説明会 (任意)※2 | 9:35-9:55 | | | | | | | | |
| 集合※3 | 10:15 | 10:50 | 11:30 | 12:10 | | | | | |
| 試泳 | 10:30 | 11:05 | 11:45 | 12:25 | | | | | |
| スタート | 小2男子 | 10:45 | 小4男子 | 11:20 | 小6男子 | 12:00 | 中3男子 | 12:40 | |
| | 小1男子 | 10:46 | 小4女子 | 11:21 | 小6女子 | 12:01 | 中2男子 | 12:41 | |
| | 小1・2 女子 | 10:47 | 小3男子 | 11:22 | 小5男子 | 12:02 | 中1男子 | 12:42 | |
| | | | 小3女子 | 11:23 | 小5女子 | 12:03 | 中学 女子 | 12:43 | |
| 競技終了(予定) | 11:20 | 12:00 | 13:00 | 13:50 | | | | | |
| フィニッシュ セレモニー※4 | 11:30 | 12:10 | 13:10 | 14:00 | | | | | |
| 全日程終了 | 14:15 | | | | | | | | |

※1 トランジション準備を一時止め、オープニングセレモニー、競技説明会に出席してください。
競技説明会終了後、再開できます。

※3 集合時に受け取るもの：スイムキャップ、計測用のアンクルバンド

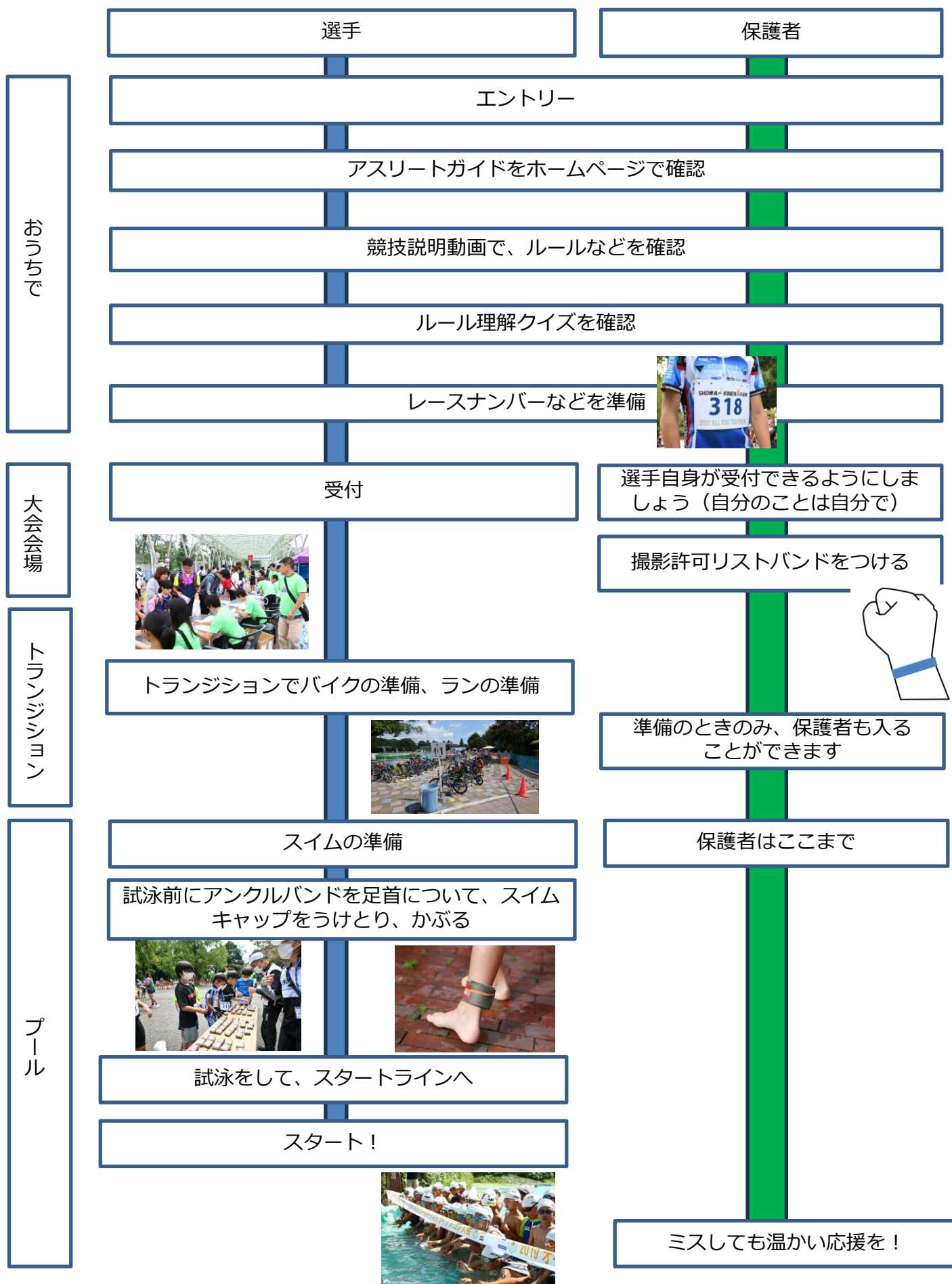
※4 フィニッシュセレモニー終了後、各グループごとに解散となります。

●変更

小学1-2年生、中学生について、スタート時刻が多少変更となっています。

学年により、女子の人数が少ないため、小学1-2年生女子を統合し、男子の1, 2年生のあとに一斉スタート。

中学生は男子は学年別にスタート後、女子3学年を統合し、一斉スタートとします。



支給物、持参品、情報発信

持ち物には名前を書いて、持ち物チェックをしましょう。

◎必須 ○あると便利

| <input checked="" type="checkbox"/> | 事前送付物 | |
|--|------------------------|--|
| ◎ | レースナンバー | 2枚/つけ方については、レースナンバーの付け方ご確認ください。 |
| ◎ | バイク・ヘルメットステッカー | 一体型1枚（バイク：右側面、ヘルメット：正面、右側面） |
| ◎ | ルール理解テスト | 事前に記入して、当日受付で提出してください。 保護者といっしょにやってみましょう。 |
| | 各種ご案内 | 写真販売案内等 |
| | 事前配信内容(ホームページでご確認ください) | |
| ◎ | アスリートガイド(本紙) | プリントアウトするか、タブレット、スマホ等で確認できるようにしましょう。 |
| | ◆持参品 | |
| ◎ | スイムウェア | トライスーツでも可 |
| ○ | ゴーグル | |
| ○ | タオル | トランジションに置く場合は、風で飛ばないようにしましょう。 |
| ◎ | バイク | レンタルはありません |
| ○ | バイクウェア | トライスーツやTシャツでも可 |
| ◎ | ヘルメット | |
| | サングラス | |
| | バイクシューズ | ランシューズ兼用でかまいません。 |
| ◎ | ランウェア | トライスーツやTシャツでも可。裸では出場できません。 |
| ◎ | シューズ | 履きなれたものがよい。裸足では出場できません。 |
| ○ | 帽子 | 熱中症対策に効果的です。 |
| ※参加賞はTシャツではありません。必ずバイク、ランで着るウェアをご持参ください。 | | |
| | ◆大会当日 | |
| ◎ | 計測用アンクルバンド | スイム前にお渡しします。(フィニッシュまで外さない) |
| ◎ | スイムキャップ | 1枚 スイム前にお渡しします。(お持ち帰りください) |
| | レース後支給物 | |
| | メダル | |
| | アミノバイタル | |
| | その他 | |
| ○ | 保険証 | |

<ご注意ください!>

*バイクは各選手1台ご用意ください。大会事務局や会場での貸し出しはありません。

*井頭公園のレンタサイクルでの出場はできません。

1) ボディーナンバー

- ・受付時に、レースナンバーを両上腕部に書き込みます。

2) 各種レースナンバーの付け方について

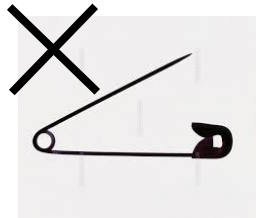
- ◆ バイクシール **大1枚** (左側面)
- ◆ ヘルメットシール **小2枚** (正面・右側面)
- ◆ レースナンバー



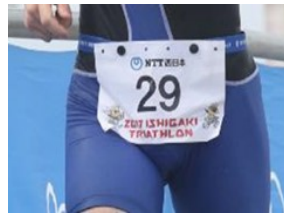
「バイクの時は後ろ」
「ランの時は前」から
見えるようにしてください。

◆ レースナンバー取り付け方法

- ・安全ピンは禁止です。
- 一般利用するプールでもあり、素足で走るトランジションでの怪我防止、またバイクのパンク防止のため、安全ピンの利用は禁止です。



ナンバーベルトをご用意いただくことを推奨します。→
(当日販売あり)



- 2枚お渡しします。(使用は1枚でも2枚でも可。)
- <使用例>

- * 2枚使用の場合、Tシャツに前後に縫い付けると、付け忘れや前後の確認が不要になります。
- * 左写真のようにナンバーベルトがあると便利です。(当日販売あり) スムーズに脱着でき1枚で済みます。(前後に2枚つけてもかまいません)
- * ナンバーベルトのかわりにゴム紐などで代用することもできます。ただし、ゴムが縮まり、ナンバーが見にくくなるよう、ゴムとレースナンバーを固定することをお勧めします。

3) レースナンバーのルール等

- ① トランジションエリア内で、ウェアとレースナンバーを整えてからスタートしてください。
- ② ウェアやレースナンバーがめくれあがったまま競技したり、変形させることは禁止です。競技をとめて直していただく場合があります。
- ③ トランジションエリアの出入りにも必要です。バイク撤収時にはレースナンバーと持ち出す荷物の照合を行いますので、必ずご持参ください。

| | |
|---|--|
| ※緊急時に迅速な対応のために活用します。 以下にご記入ください。 | |
| 氏名 (カタカナ) | |
| 緊急連絡先 電話番号 | |
| 選手番号 (GAPID) | |
| 性別 | |
| 緊急住所 | |
| 緊急時、FAX/FAX-IC | |
| ※この欄を印刷して持参してください。 ※個人情報扱いとなりますので、紛失、脱落にご注意ください。 | |

裏面に、緊急情報を記入

もしものときにいち早く情報が
入手できるよう、ご協力ください。
* 個人情報です。紛失、脱落に
ご注意ください。

競技規則

1、基本事項

- ◆体調がよくないときは、決して無理をしてはいけません。
 - ◆レース中に気分が悪くなったときは、近くの係員に申し出てください。
 - ◆前日からしっかり水分をとって出場しましょう。
- 1) 日本トライアスロン連合(JTU) 競技規則に準じ、一部ローカルルール(当大会のみに適用されるルール)を適用します。
 - 2) 大会の主旨は、選手である子供たちにトライアスロンを楽しんでいただく事を前提としています。安全に楽しむため、スタッフが選手の手助けをすることもあります。
 - 3) 審判・主催者が以下判断をした場合は、その時点でリタイアとし、選手は従わなければなりません。
 - ・健康上、競技継続が困難と判断した場合。
 - ・運営上、支障があると判断した場合。
 - 4) いつもスポーツマンらしく、フェアな態度で参加しましょう。
 - 5) レース中に休んでもかまいません。ただし、他の選手のじゃまにならないようにしましょう。

2、適用する競技規則

- 1) 日本トライアスロン連合(JTU)競技規則に準じ、一部ローカルルールを適用します。 ※JTU競技規則は以下のpdfまたはQRコードをご参照ください。
https://archive.jtu.or.jp/jtu/pdf/JTU_COMPETITIONRULES_20190207.pdf



3、審判

- 1) **テクニカルオフィシャル(TO)**として表記します。右写真のようなウェアを着用しています。わからないことはどんどん聞きましょう。

4、大会側からの競技内容の変更・中止、及び中断

- 1) 気象状況等により、大会開催が危険と判断される場合は、大会当日8:00に受付会場にてコース・距離等の変更、または中止を発表します。(状況により遅れる場合があります。)
- 2) スイム競技のみ中止の場合、トライアスロンからデュアスロン(ラン・バイク・ラン)に変更します。
- 3) 雷等で危険な状況が発生した場合は、競技を中断する場合があります。その後、再スタートや中止の判断をします。
- 4) 天候等により中止になった場合でも、参加費の返金はしません。

5、選手自身の競技中止・棄権(リタイア)

- 1) 大会スタッフは、選手が過度の疲労、競技力不足又は事故等により競技の続行に支障があると判断した場合、選手に対し、競技の中止を指示することができます。
- 2) 大会スタッフに競技の中止を指示された場合、これに従わなければなりません。
- 3) 選手は、競技続行に不安があると感じた場合、自らの意思で競技を棄権するものとします。
- 4) 競技を棄権した場合、大会本部・審判にその旨を必ず申告して、指示に従ってください。
- 5) 大会スタッフは、体調不良と判断した場合、出場を取りやめさせる権限を持ちます。

6、集合時刻、制限時間

- 1) 集合時刻に間に合うようにスタート地点に集合してください。いない場合失格となる場合があります。
- 2) 以下の場合、制限時間内でも審判団、主催者側の判断でリタイアとする場合があります。
 - ①健康上問題があると判断した場合。
 - ②運営上、支障があると判断した場合。

7、記録、計測、着順

- 1) アンクルバンド
 スイム会場で、自分の名前とレースナンバーを確認してどちらかの足首につけてください。
 競技終了まで外さないでください。リタイア時はTOにお渡しください。



8、計測区間

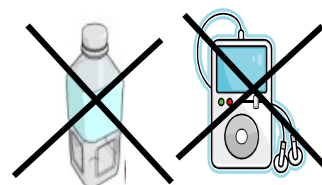
- スイム：スタート～スイムフィニッシュ
 バイク：スイムフィニッシュ～バイク終了後トランジション入口付近
 ラン：トランジション入口付近～ランフィニッシュ

9、着順

- 1)計測は、アンクルバンドがマットを通過した時点の計時で行い、着順を決定します。
 ※胴体ではありません。

10、携行禁止品

- 1)各種目において、以下のものは携行できません。
- ・ガラス製品
 - ・ペットボトル
 - ・カメラ
 - ・音楽等のプレーヤー
 - ・通信機器(バイクでスマートフォンをサイクルコンピューターとして使用する場合は、バイクに固定して外さないこと)



11、スイム

<1> 用具

- 1)受付時にお渡しする指定のスイムキャップを着用してください。
- 2)ゴーグル・耳せん以外の道具の使用はできません。
- 3)ウェットスーツは使用できません。
- 4)ラッシュガードは着用してもかまいません。ただし、体にフィットするもので、フード等がついているものは着用できません。使っていないかわからない場合は、審判にお問い合わせください。
- 5)アンクルバンドを試泳前にどちらかの足首に着けてください。

<2> 競技中

- 1) プール（水深1.1m）を泳ぎます。小学1-2年生、3-4年生のスタート地点にはプールフロアが設置されます。
- 2) スタート前に、スタート地点、フィニッシュ地点を必ずご確認ください。
- 3) ドルフィンスルー（底を蹴って進む行為）、水中を歩くことは禁止です。（立つことは可）
- 4) 壁などにつかまったり、立ち止まって休んでもかまいません。
- 5) 助けを求める時は、『泳ぐのをやめて、手を大きく振る』。会場はプールですから、足がつかますので、落ち着いて救助を待って下さい。
- 6) スタート直後は大変込み合います。お互いにマナーを守って気持ち良く泳ぎましょう。絶対に他の人の手や足を引っ張ったり、わざと沈めたりしないようにしましょう。

<3> めがね置き場

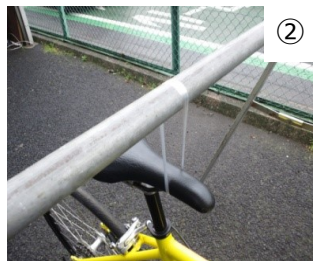
- 1) スイムフィニッシュ地点にめがね置き場を設置します。取り間違い、紛失、破損等があっても、自己責任とします。トランジションエリアに置くことをお勧めします。

12、トランジション

- ・トランジションは競技者が次の種目に切り替えることとをいい、同エリアはその場所を指します。

<1> 準備、撤収

- 1)ラックのナンバーシールが見える方に前輪がくるように、サドルの前側を掛けてください。バイク終了時も同じように掛けてください。・・・(写真①)
- 2) 自転車の位置がわかるように目印を付ける場合は、他の選手の邪魔にならない大きさ・形の物にして下さい。（審判の判断で他の選手の妨害とみなせば通告無しで撤去します。）
- 3)バイクラックにサドルを掛けられない場合は、自転車についているスタンドで、ラックの下に置くこともできます。または、バイクラックに持参したひも等を取り付けてかけることができます。(写真②③) (各自で準備)



4) バイク等の置き方

持ち込んでいいもの（◎必須、○必要に応じて）

| | |
|---|----------------------|
| ◎ | バイク |
| ◎ | バイクシューズ |
| ◎ | ランニングシューズ |
| ◎ | ヘルメット |
| ◎ | レースナンバー |
| ◎ | 水分（バイク用ボトルバイクにつけておく） |
| ○ | サングラス |
| ○ | タオル |

置き方の例

- ・バイクの前輪の近くにまとめて置く
- ・バイクが終わったあとも、同様に置く。



持ち込んではいけないもの

| | |
|---|-----------------|
| X | バイクに付属していないスタンド |
| X | クーラーボックス |
| X | その他競技に必要なもの |

5) トランジションに入ることができる人と時間

| | |
|-------------|--------------------------------|
| トランジション準備時間 | 選手と保護者（保護者は選手と一緒に入れません） |
| 競技中 | 選手のみ（自分が競技をしているとき以外は入ってはいけません） |
| 自分の競技終了後 | アナウンスがあるまで入ってはいけません。 |
| バイク撤収アナウンス後 | 該当する選手のみ |

<3> 競技中

- 1) トランジションエリアは、ペダルに片足を乗せての走行も含め乗車禁止です。
- 2) ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締めてください。バイクフィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外してください。
- 3) 乗車は、選手の片足が乗車ラインを越えた後に、完全に片足が地面についてから乗車してください。また、乗車ラインを通過してからも押すことはでき、ライン通過直後に乗車しなくてもかまいません。混雑時等ご検討ください。
- 4) 降車は、降車ライン手前の地面に、片足が完全に地面についてから降車してください。また、降車ライン付近が混雑する場合は、安全な場所での降車もご検討ください。特に、本大会の降車付近は狭いため、周囲を確認の上、安全な場所で余裕をもって降車してください。
 - ★ トランジションエリアマップをご確認ください。
 - ★ 降車の場所を、コースMAP、現地で必ずお確かめください。
- 5) レースナンバーの向きを確認して、次の種目に移ってください。（バイクは腰側(後から見える位置)、ランは腹側(前から見える位置)）

<4> 撤収

- 1) トランジションエリアを囲むフェンス外から荷物を取り出すことはできません。
- 2) 競技終了後のバイク等は、バイクピックアップの公式アナウンス後、指定出入口からのみ順次撤収できます。競技中にアナウンスがあった場合でも、競技の進行状況により、一時撤収できない場合もありますのでご了承ください。ピックアップの入口、出口はトランジションエリアマップをご確認ください。
- 3) トランジションエリアに入る場合は、必ずレースナンバーをスタッフに示してください。
- 4) 14時までに撤収してください。14時以降、自転車等は管理区域外に移動します。



<2> トランジションのやり方

1) スイム→バイク

(トランジション1 = T1 = ティーワン)

トランジションのやり方を動画でご覧いただけます。(大会ホームページを ご覧ください 7分33秒)

URL

<https://www.youtube.com/watch?v=8ZcTY2ctNso>



①ヘルメットをかぶり、ストラップをとめる。



②それからバイクを取り出す。



★必ずストラップをとめること



③トランジション内は押して移動。



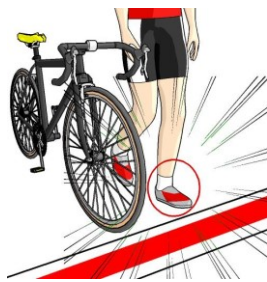
④乗車ラインを越えてから乗る

バイク



レースナンバーは背中側(1枚の場合)

2) バイク→ラン (トランジション2 = T2 = ティーツー)



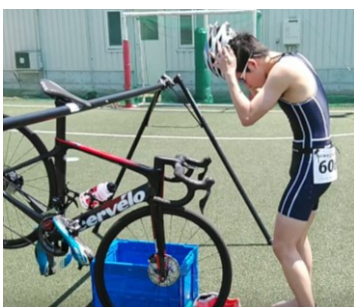
①降車ラインの手前で降りる



②トランジション内は押して移動。



③最初にバイクをかける。



④ヘルメットをとる。



⑤ランニングシューズをはく。

(箱がない場合は、バイクの道具は自分の自転車の近くに置く)

ラン



レースナンバーは胸側(1枚の場合)

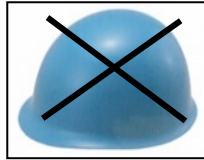
13. バイク

<1>用具

1) レース中はもちろん、移動中も、バイクに乗車する時は規定のヘルメットを着用し、ストラップをとめることを義務とします。

①ヘルメット

1) 自転車競技用ヘルメット、または公的機関の安全が確認されたヘルメットを着用してください。



X : 工事用
X : ストラップがゴム製

2) ヘルメットの被り方、今一度チェックしましょう！

BAD



GOOD



BAD



GOOD



X : 前頭部がでている O : 前頭部が覆われている X : ひもが緩い O : 目安で指2本位

②ウェア

- 1) 上半身裸で競技すると失格となります。必ずシャツを着ましょう。トライスーツ、女子用の水着は可。(トライスーツである必要はありません。Tシャツ、短パン等で競技することができます。)
- 2) 前にファスナーがあるウェアの場合、ファスナーを上端まで上げましょう。

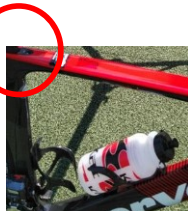
③バイク

普段乗りなれたバイクで。

| | |
|---|---------------------------|
| ◎ | 普段乗りなれたバイク |
| ○ | バイクボトル、ボトルケージ |
| X | DHバーおよびアシストバー |
| X | 公園のレンタル自転車 |
| X | 補助輪付自転車 |
| X | 電動アシスト付き自転車 |
| △ | スタンド (自転車に付属しているものは可) |
| ○ | パンク修理セット (ロードバイクに乗る選手は必須) |



DHバーは禁止です。



バイク専用のボトルと
ボトルケージ



競技と関係ないものは
持って行ってはいけません。

- 1) ロードバイクに乗る選手はパンク修理セットを持ちましょう。また、パンク修理はひとりでできるように、練習しておくことが、大人になってからも大切です。

<2> 競技

- 1) 部門により、コース、周回が違います。コースマップで確認しましょう。
- 2) 周回不足は失格となります。サイクルコンピューターの装着を推奨します。スタッフが周回数を教えることはありません。各自で数えてください。バイクフィニッシュで周回不足とわかった場合、審判に申し出て、指示に従ってください。
- 3) 逆走は禁止です。
- 4) 交通規則、表示板、大会スタッフの指示に従ってください。
- 5) 左側通行です。追い越すときは、右側から追い越しましょう。
- 6) 無理な追い越し、追い越されるときはの邪魔は禁止です。
- 7) バイクが故障した場合は、近くのスタッフや審判に相談してください。また、故障などの理由でバイクに乗れない時などは、降りて押しでもかまいません。(ほかのバイクに注意して道路の端を歩きましょう。)
- 8) ホイールステーション(車輪の交換場所)はありません。また、個人的に交換ホイールを置いて交換することもできません。(パンク等は携行する自分の機材で修理して再乗車してください。)
- 9) ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止です。特に中学生は注意してください。
・ドラフティングとは、前走者や車両を風よけにして、空気抵抗を減らし楽に走ろうとすることです。



ドラフトゾーン：10m

- ・追い越しは20秒以内
- ・ドラフトゾーンに入ることができるのは、トランジションエリア前後100m、急なターン地点等
- ・ブロッキング(後続を追い抜けなくする状態)行為は禁止
- ・オートバイは12m、車両は35mがドラフトゾーンです。
- ・追い越された選手は、20秒以内にドラフトゾーンから後退してください。

14、ラン

<1> 用具

- 1) 必ずウェアを着用してください。
- 2) シューズを履いてください。裸足での走行はできません。
- 3) レースナンバーを前にして走行してください。
- 4) スマートホンなど、競技に必要なでないものを持って行ってはいけません。

<2> 競技

- 1) 周回数は各自で確認してください。スタッフが周回数を教えることはありません。
- 2) コースの左側を走行してください。追越しは前走者の右側から前走者に一声掛けると安心です。
- 3) 応援者による伴走はできません。
- 4) 周回計測で、周回不足と判断した場合は非完走(DNF)となります。
- 5) 周回確認について

- ・小学5年生以上は、フィニッシュ横周回分岐付近に輪ゴム置場があります。
- ・周回数確認用に、輪ゴムを自分で取って、手首につけると、周回確認ができます。
- ・輪ゴムを取らなくても違反ではありません

| 部門 | ラン | | 輪ゴム |
|---------|--------|-------|-----|
| 小学1-2年生 | 0.9km | 1周※ | — |
| 小学3-4年生 | 1.3km | 1周 | — |
| 小学5-6年生 | 2.3km | 2周 | 1本 |
| 中学1-3年生 | 3.3km※ | 3周コース | 2本 |

15、エイドステーション(給水所)

- ◆エイドステーションに水を用意してあります。しっかり飲んで水分補給をしてください。

苦しい時は無理をしなくて休みましょう。

- 1) スイムスタート前、スイムフィニッシュ、ランコース途中、ランフィニッシュ付近に設置します。
- 2) バイクコースにはありません。
- 3) エイドステーションの飲みものは水のみです。
- 4) テーブルにおいた紙コップを、選手自身でお取りください。
- 5) 使用済み紙コップは、ゴミ箱にいれましょう。
- 6) エイドステーション以外で、補給をもらうことは原則禁止です。(緊急時を除く)



減速しましょう



テーブルに水の入った紙コップを準備します。
ご自身でお取りください。



飲み終わった紙コップは
ゴミ箱に捨てましょう

16、フィニッシュ

- 1)アンクルバンドがマットを通過した時点の計時で行い、着順を決定します。
- 2)同伴フィニッシュはできません。
- 3)フィニッシュ後は、立ち止まったり、倒れこんだりせず、そのまま進んでください。
- 4)水（ペットボトル）を自分でとり、水分補給をしてください。ペットボトルはお持ち帰りください。
- 5)アンクルバンド（計測用）は自分で外し、指定の箱に入れてください。TO、スタッフの指示がある場合は、それに従ってください。
- 6)その他支給物がある場合は、自分でとってください。
- 7)支給物を受け取ったら、速やかに保護者の元へ移動してください。
- 8)バイクピックアップのアナウンスがあった後は、バイクを速やかに撤収してください。

17、ペナルティ

- 1)違反や危険が予想される行為があった場合は、注意を受けることがあります。
- 2)注意に従わない場合、警告が出ます。また、停止等のペナルティを果たします。
但し、ペナルティが果たされる前に必ずしも注意や警告が発せられるとは限りません。
- 3)スイムからバイク・ランにおいて、違反があったにも関わらず、違反場所での停止等のペナルティが果たされなかった場合、あらかじめコース上に設置されたペナルティボックス(PB)に、その選手のレースナンバーを掲示します。対象者は自らボックスに入り、TOの指示に従ってください。
(コースマップで場所を確認してください。)
- 4)主な違反によるペナルティー時間
 - ・ドラフティング違反 1分
 - ・その他違反 10秒
- 5)失格に該当する主なもの
 - ・登録本人以外(替え玉)の出場。失格だけでなく、出場停止等の重い処分が下されます。
 - ・ヘルメット未着用あるいは不適合なヘルメットを着用してバイクに乗車した場合
 - ・パンク修理において、人の助力を得ること。(TOの助力は除く)
 - ・TO、スタッフ、観衆への暴言 **(保護者を含みます)**
 - ・ペナルティボックスにレースナンバーが掲示されているにも関わらず、ボックスに入らなかった場合
 - ・意図的に不正な手段によって、他の競技者よりも明らかなアドバンテージを得た場合

18、緊急時の対応

- 1)レースだけでなく、地域の医療、安全を守るため緊急車両が入る場合があります。
- 2)緊急車両が入る場合は、競技中でも一時競技を止め、緊急車両を優先して通行させます。
- 3)選手が止まっている時間も競技時間に含まれます。事態をご理解の上、ご了承ください。
- 4)大会開催中、変調をきたした選手を見かけた場合は、すぐにお近くのスタッフにお知らせください。

棄権、リザルト・完走証、メカニックサービス

1、棄権(リタイア)

- 1)安全が最優先です。レース前やレース中に体調が優れない場合は「勇気あるリタイア」が正しい選択です。
- 2)リタイアする場合は、必ず近くのに「リタイア」する旨と「レースナンバー」を報告し、アンクルバンドをスタッフまたはTOに渡してください。

2、リザルト、完走証

- 1)速報は、システムウェイ(右URLまたはQRコード)でご確認ください。直前まではエラーとして表示されますので、ご了承ください。
- 2)完走証は、後日ホームページから無料でダウンロードできます。(当日配布はありません。)



<https://systemway.jp/23allkids>

3、メカニックサービス

- 1)事前にご自身またはバイクショップでの点検し、十分整備されたバイクでご出場ください。
- 2)メカニックサービスをご利用いただけます(実費はメカニックブースでお支払いください)
 - ◆バイクチェック表(ご自身でしっかり確認しましょう)

| パーツ | 詳細 | チェック | パーツ | 詳細 | チェック |
|------|------------|------|-----|--------------|------|
| ブレーキ | ブレーキシュー摩耗 | | その他 | ボトルケージ最低1個 | |
| | 取り付け位置 | | | フレーム破損・クラック | |
| | ブレーキワイヤー | | | ハンドル固定 | |
| | 効き具合 | | | ステム固定 | |
| タイヤ | タイヤの摩耗 | | | ヘッドのガタ | |
| | タイヤの損傷 | | | サドル固定 | |
| | タイヤの空気圧 | | | ペダル/gタ | |
| ホイール | ホイールの振れ・ガタ | | | クリークの摩耗 | |
| | スポークテンション | | | 各ボルトの増し締め | |
| | クイックレバーの固定 | | | 注油(チェーン、メカ等) | |
| 変速ギア | フロント変速 | | | | |
| | リア変速 | | | | |
| | 変速ワイヤー | | | | |

WEB競技説明会、ルール等理解テスト

- ・8月25日ごろ公開予定の、競技説明会動画をご覧ください。
- ・アスリートガイドと競技説明動画を確認した上で、事前送付するルール等理解テストにキーワードを記入し、大会当日、受付にご提出ください。

メンバー変更

- 1)メンバー変更、参加権利の譲渡はできません。

試走

- 1)ランについて、大会当日以外でも試走はできますが、各自の責任において試走してください。大会当日レース以外での怪我等については、保険の適用はできませんのでご了承ください。
- 2)バイクコースは公道です。大会としては、**禁止します。道路上でUターンなどがあるコースであり、安全管理ができません。**車両などで見る場合でも、Uターンなどは避けてください。

試泳

- 1)井頭公園は8月31日まで営業予定です。
- 2)9月1日～2日は泳ぐことはできません。
- 3)大会当日、スタート前は、全員試泳をしていただきます。しっかり準備運動してからスタートしましょう。

荷物預け

- 1)コインロッカーをご利用ください。(100円～200円)
- 2)貴重品は各自で管理をお願いします。(コインロッカーを使用できます)

盗撮防止について

- 1)JTUでは、大会会場での盗撮防止に努めています。近年、大会会場における盗撮行為がいくつか報告されています。
- 2)**特に女子選手はフニッシュ後にタオルを巻く等の自己防御対応**をお願いいたします。
- 3)盗撮行為と疑わしき場合を発見した際は、お近くの大会関係者までお知らせください。
- 4)場内には警備員を配置しています。警備員、大会スタッフから撮影者にお声掛けする場合がありますので、ご了承ください。
- 5)**入場する保護者、応援者で、撮影をする方は、受付時に必ずご申告ください。リストバンドをつけていただきます。**

落とし物、忘れ物

- 1)落とし物を拾った場合は、大会本部にお届けください。
- 2)落とし物、忘れ物をした場合は、大会事務局にメール（右メールアドレス、QRコード）でお問い合わせください。お問い合わせの際、アイテム、色、サイズ、特徴等、具体的にお知らせください。
- 3)ボトルに入った水分等は、廃棄させていただきます。
- 4)大会終了後、大会事務局で保管しますが、1か月を経過した時点で処分させていただきます。



allkids@teamkens.co.jp

大会保険

競技団体公認の大会保険に加入しています。(引受保険会社：三井住友海上火災保険株式会社)
 競技中の負傷等に対する主催者の補償は、大会において加入する保険の適用範囲内です。また機材・備品の補償は一切ありません。次の補償内容を必ず確認のうえ、不足と思われる方は、各自において別途保険に加入してください。
 (感染症には対応していません)

| 給付内容/原因 | 傷害 | 日射病・熱射病・ 低体温症 | 細菌性食物中毒 | 特定疾病 |
|---------|----------------------|------------------|-----------|-----------|
| 死亡保障 | 1,500万円 (傷害保険) | 500万円 | 補償なし | 補償なし |
| 後遺障害補償 | 45~1,500万円 (傷害保険) | 20~500万円 | 20~500万円 | 500万円 |
| 入院見舞金 | 5,000円×日数 | 5,000円×日数 | 5,000円×日数 | 5,000円×日数 |
| 通院見舞金 | 2,500円×日数 | 2,500円×日数 | 2,500円×日数 | 2,500円×日数 |

怪我をした場合は、一度大会事務局にご相談ください。

問い合わせ：

オールキッズトライアスロンジャパン事務局

TEL:042-468-3513
 E-mail:allkids@teamkens.co.jp

保険会社代理店：オフィス・プラスアルファ社
 担当：新家 義則(シンヤ ヨシノリ)

TEL:045-570-4106/FAX:045-581-8919
 E-mail:shinya0726@aroma.ocn.ne.jp

競技中に接触事故が発生した場合


競技中に万が一接触事故等があった場合、近くのスタッフにお声がけの上、怪我の有無に関わらず必ずその場に留まり 大会側の指示に従ってください。

災害等への対応

- ・大地震等が発生した場合は、公園係員、大会係員の指示に従ってください。

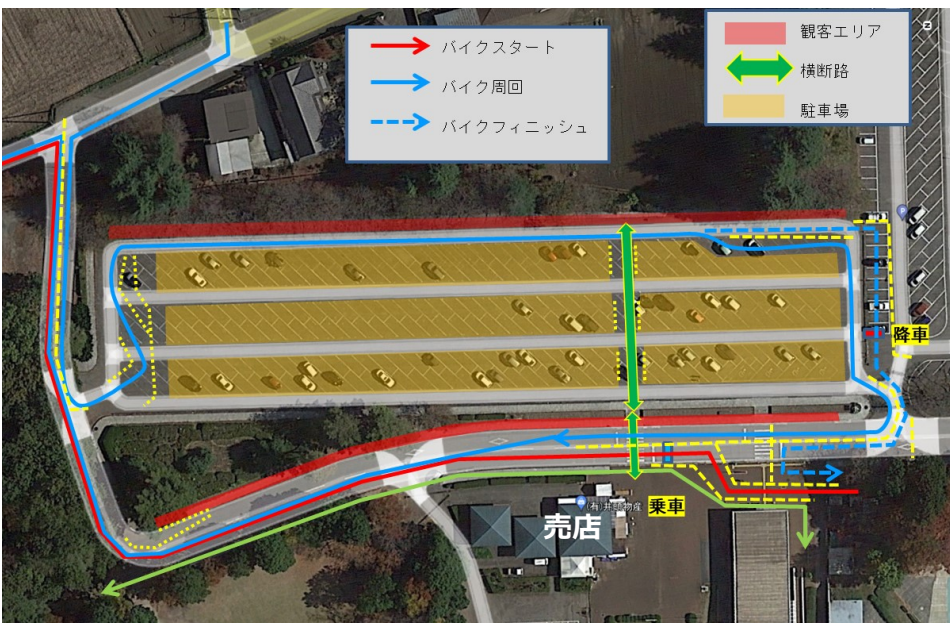
応援可能エリア



 応援可能エリア

←**スイム会場**は、**立入禁止エリア**があります。基本的にプール外側から応援ができます。一部中の島に入ることができますが、**橋の上では立ち止まらない**てください。

↓**ランコース**は、基本的にフィニッシュエリア周辺で応援ができます。**公園内道路での応援はしない**ようにしてください。野球場、テニスコート沿いは、狭いです。一般の方も多いので**通路を塞がない**ようにしてください。



↑**バイクコース**は**公園外での応援はできません**。売店前の道路を渡った歩道、駐車場を横断した先の歩道上で応援できますが、**通路を塞がない**ようにしてください。

ご注意・ご案内

●応援マナーを守りましょう！

残念ながら、通行禁止場所を通る、人の迷惑をかえりみない、暴言を吐く、撮影のために壁に登るなどの、非常識な一部の保護者、応援者がいるのが現実です。自らの行動は子供にもみられています。落ち着いて応援をしましょう。


- 1)撮影をされる場合は、選手受付時に**撮影許可証（リストバンド）**を受け取り、左右どちらかの手首に退出時までつけてください。
- 2)スイム会場と、バイク、ラン、フィニッシュエリアは距離があります。**小学校、特に低学年ではすべてを見ることは時間的に不可能です。**スケジュールをたてて観戦しましょう。
- 3)移動で**走ることは避けましょう。**場内には幼児や高齢者もいて、**衝突事故の危険**があります。余裕をもって移動するようにしてください。焦って行動した保護者が救護所に運ばれるケースもあります。

待機場所



余裕をもって移動するようにしてください。焦って行動した保護者が救護所に運ばれるケースもあります。

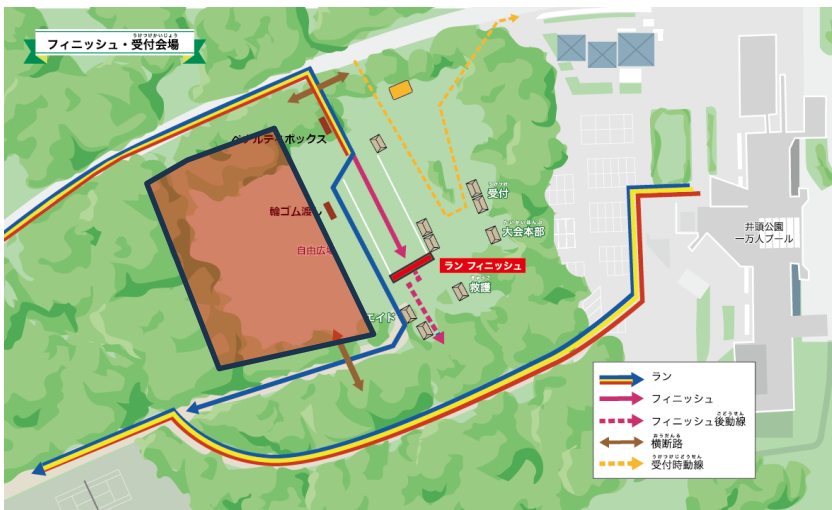
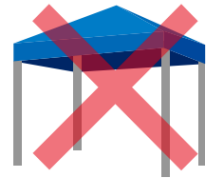
テントはドーム型をご利用ください。レンタルはありません。


 部分をご利用ください。

〈ドーム型テント〉
※小型(一辺が250cm未満)に限る



〈4本足テント〉

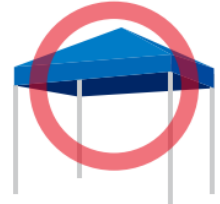


 このエリアをご利用ください。日陰は、このエリアに多くあります。テントは、風で飛ばないように、必ず固定してください。

〈ドーム型テント〉



〈4本足テント〉



※4本足テントは必ず杭やピン等で転倒防止対策をしてください。

その他

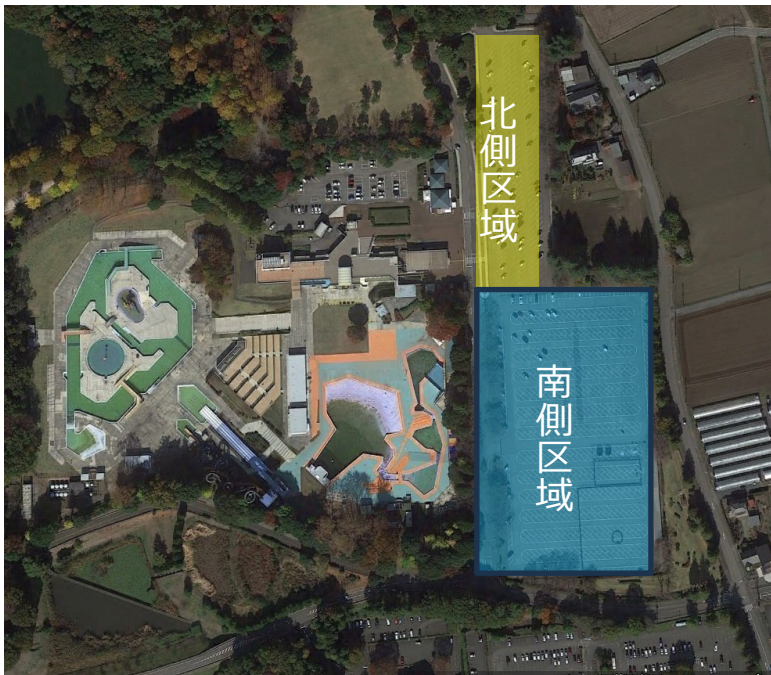
- 1)「夏」の気候として準備をしてください。前日から十分な水分補給をしてください。
- 2)雨、風等、天候によっては寒い場合も考えられます。寒さ、雨対策も考慮してご参加ください。
※1)、2)については、応援の方もご注意ください。
- 3)ラン競技中は、帽子の着用を推奨します。
- 4)大会開催中、変調をきたした選手を見かけた場合は、すぐにお近くのスタッフにお声がけください。
- 5)体調不良、睡眠不足等は、大きな事故につながります。絶対に無理な出場はしないでください。
- 6)スケジュール、ローカルルールの変更等があった場合は、大会本部に掲示の上アナウンスします。
- 7)ゴミは各自お持ち帰りください。
- 8)アンクルバンドの返却漏れがあった場合は、大会本部まで必ずご返却ください。紛失した場合、実費を請求させていただきます。
- 9)テレビ、新聞等の取材が入り、場所を確保する場合があります。ご協力をお願いします。

アクセス

井頭公園 〒321-4415 栃木県真岡市下籠谷99番地



駐車場 (東駐車場)



交通機関利用

- 東武宇都宮駅 — 関東バス(真岡行き)40分
— 大内西小前(約3km) — 徒歩30分 — 井頭公園
- JR宇都宮駅 — 関東バス(真岡行き)30分
— 大内西小前(約3km) — 徒歩30分 — 井頭公園

車利用

- 北関東自動車道 真岡 I.C. 約7km 井頭公園
約10分
- 東北自動車道 矢板 I.C. 約35km 井頭公園
約50分



東駐車場北側区域を

ご利用ください。
北側区域はコースとしても使用するため
バイク終了までは、退出に時間がかかる
場合がありますので、ご了承ください。